## 117

## (1)

最小の初速度を示とする。

$$\overrightarrow{v_0} = (|\overrightarrow{v_0}| \cos 30^\circ, |\overrightarrow{v_0}| \sin 30^\circ)$$

ボールの最高点が10mのとき初速度 $\overrightarrow{v_0}$ は条件を満たす範囲で最小になるので、

$$v_y^2 - v_{0y}^2 = 2gy$$
より、 (等加速度運動の基本関係式) 
$$v_y = 0^m/_S \ , \ v_{0y} = |\overrightarrow{v_0}| \sin 30^\circ m/_S \ , \ g = -9.8^m/_{S^2} \ , \ y = 10m$$
を代入して、 
$$0^2 - (|\overrightarrow{v_0}| \sin 30^\circ)^2 = 2 \cdot (-9.8) \cdot h$$
  $\therefore |\overrightarrow{v_0}| = 28^m/_S$ 

## (2)

最高点に到達するまでの時間をtとする。

$$x = v_{0x}t L0$$
  
$$x = 28 \cdot \cos 30^{\circ} \cdot 1.4 = 35m$$